



樹人舎

「一人一人が大事にされ、笑顔あふれる学校」

<学校HP>

【学校教育目標】脊振を愛し、進んで学ぶ、たくましい子どもの育成

第2号 令和8年4月17日

【小規模特認校】神埼市内のどこからでも通えます。

神埼市立脊振中学校

【コミュニティスクール】「地域とともにある学校」3年目

文責 校長 岡 英俊



4月7日 始業式

生徒の素敵な挨拶で始業式が始まりました。校長から生徒・職員に向けて、

「一人一人が大事にされ、笑顔あふれる学校」

をみんなで作っていきたいと話しました。また生徒に向けて、1年後どのような姿になりたいのかをしっかり考え、目標を立ててほしい、そのためには一歩ずつ、一歩ずつ着実な歩みを進めてほしいと伝え、

「賢明に迷うより愚直の前進」

という言葉を送りました。

最後に新しい担任と部活動の発表を行い、生徒たちは一喜一憂していました。いよいよ令和8年度がスタートです。



4月9日 入学式

入学おめでとうございます!

4月9日(木)に神埼市 脊振支所長の合田謙三郎様、神埼市教育委員会教育委員の系山和男様、学校運営協議会委員の皆様、各区長様をはじめ、たくさんのご来賓のご臨席の下、第80回入学式を挙行了いたしました。

5名の新生入生が、期待と不安いっぱい表情で、脊振中学校へやってきました。1年生から3年生まで全校生徒24名の素敵な仲間となります。

新生入生の紹介では、一人一人の名前が呼ばれ、姿勢正しく、元気に返事を行う姿に「今日から中学生として頑張ろう!」という気持ちを感じることができました。

新生入生の誓いの言葉は、●●●●さんが、

「新たな出会いも大切に、3年間ともに学ぶ仲間と良い環境を築くために、どんな時も相手の立場に立ち、考え、行動していきます。」

と、力強く述べてくれました。



2枚目へ続きます!

生徒代表の歓迎の言葉は、生徒会副会長の●●●さんが、2年前の入学式を思い出しながら、中学校生活にも触れ、

「皆さんが、一日でも早く中学校に慣れ、充実した学校生活を送ることができるよう、全力で応援していきます。」

と温かく、優しい言葉で迎え入れてくれました。

中学校生活の3年間はあっという間です。充実した毎日を送るために、まず校訓にある、

「和気」明るく、和やかで、思いやりにあふれること

を心掛け、学習をはじめ、様々な活動に意欲的に取り組んでほしいと願っています。



それぞれの学年で…それぞれの姿を!

1年生は、まずは早く中学校生活に慣れてほしいと思っています。その上で、基本的なこと(忘れ物をしない、遅刻をしない、提出物を期限内に、板書をきちんと写す、よい授業態度)ができるようになってほしいです。そして、先輩や先生から愛される1年生となつてほしいと願っています。

2年生は、中堅として学校をリードするための準備をする学年となります。1年前を思い出すと、きっと今以上に期待も不安も大きかったと思います。1年生の手本となり、頼りがいのある先輩であることを期待しています。

3年生は、いよいよ進路実現のために力を発揮する1年となります。そして様々な行事が、これまで一緒に過ごしてきた仲間との最後のものとなります。1つ1つを楽しみ、何事にも自分の意思を持って取り組む1年となることを期待しています。



4月14日 交通安全教室

神埼警察署の池田様、脊振駐在所の宮本様を講師に交通安全教室を開催しました。事例を挙げてわかりやすく話をしてくださり、交通安全対策として、「ま」待つ、「み」見る、「む」無理せず止まる、「め」目立つ、「も」もしかして、を学びました。また、「運転手も前を見ていないかもしれない、横断歩道を渡る際は車が止まるのを確認して渡るとよい」と指導していただきました。



~ちょっと、ぶれいく~

先日、佐賀新聞の投稿欄に私が高校生の時の恩師の投稿を見つけ、「催花雨(さいかう)」という言葉を知りました。植物の開花を促すようなこの時期の雨。生徒にとってもステキな雨となればよいと願っています。